

2023年11月実施  
第20回  
農業簿記検定<sup>®</sup>  
③級 問題

注意事項

トイレなど途中退出後の再入室は認めません。試験開始の合図の前までに済ませてください

- 1 試験監督員の指示があるまで、この問題冊子は開かないようにしてください。
- 2 試験中、下記の使用が認められたもの以外は、すべてカバン等にしまい、机の中又は、足元等指定された場所に置いてください。試験中、使用が認められるものは、次のとおりです。
  - ・筆記具（BまたはHBの黒鉛筆/シャープペンシル）・消しゴム・定規・ラインマーカー
  - ・電卓（基準に適合したものに限る。又は算盤）・時計（通信機能を有するものを除く）
- 3 スマートフォン等通信機器を使用することは認めません（時計の代わり又は電卓として使用も不可）。電源を切り、カバン等にしまってください。
- 4 試験監督員の指示に従わない場合、また、周囲に迷惑をかける等、適切な試験の実施に支障を来たす行為を行った場合には、不正受験とみなすことがあります。
- 5 上掲4の場合を含み、不正受験と認められた場合には、直ちに退室を命ずることがあります。
- 6 試験時間は、**1時間30分（90分）**です。試験開始の合図により、試験を始めてください。
- 7 この問題冊子には、**問題25問まで掲載**しています。  
試験監督員の指示に従い、頁を調べ、印刷不鮮明や落丁等があれば、挙手をして申し出てください。
- 8 解答は、別途配布した解答用紙（マークシート）に記入（該当番号の塗りつぶし）してください。
- 9 問題の内容に関する質問には、一切応じません。
- 10 退室可能時間は、試験開始後30分後から試験終了10分前です。  
※退出を希望する場合は、必ず挙手をして、試験監督員が解答用紙を確認し回収するまでは、席を立たないでください。一旦退出後の再入室は、認めません。
- 11 試験終了の合図とともに、直ちに、筆記具を置き、解答用紙を裏返してください。
- 12 試験監督員が解答用紙を回収し、受験番号や氏名等の記載内容を確認した後、退室可能を指示するまでは、席を立たないでください。
- 13 この問題冊子及び計算用紙は、持ち帰ることができます。解答用紙は、持ち帰れません。

主催 一般財団法人 日本ビジネス技能検定協会

監修 一般社団法人 全国農業経営コンサルタント協会

※“農業簿記検定<sup>®</sup>”は、一般社団法人 全国農業経営コンサルタント協会の登録商標です



**問題 1** 次の文章の（ア）～（オ）にあてはまる語句の組み合わせのうち、正しい組み合わせとなる番号を一つ選びなさい。

農業簿記の主な目的は、日常の営農活動のうちの経済活動を、正しく帳簿に記録し、計算、整理して、その企業の一定期間の経営成績や一定時点の財政状態を明らかにすることです。

経営成績は（ア）によって把握することができ、一定期間に得た（イ）からその（イ）を得るために犠牲となった（ウ）を差し引くことによって明らかにされます。

また財政状態は（エ）によって把握することができ、（エ）には一定時点での資産、負債、および（オ）を記載します。

**【選択肢】**

- |             |       |       |                 |         |
|-------------|-------|-------|-----------------|---------|
| 1. ア. 貸借対照表 | イ. 利益 | ウ. 収益 | エ. キャッシュ・フロー計算書 | オ. 株主資本 |
| 2. ア. 貸借対照表 | イ. 利益 | ウ. 支出 | エ. キャッシュ・フロー計算書 | オ. 純資産  |
| 3. ア. 損益計算書 | イ. 収益 | ウ. 費用 | エ. キャッシュ・フロー計算書 | オ. 純資産  |
| 4. ア. 損益計算書 | イ. 収益 | ウ. 費用 | エ. 貸借対照表        | オ. 純資産  |
| 5. ア. 損益計算書 | イ. 利益 | ウ. 費用 | エ. 貸借対照表        | オ. 株主資本 |

**問題 2** 次のア～カの記述のうち、簿記上の取引にならないものが三つある。その記号の組み合わせの番号を一つ選びなさい。

- ア. 農業用軽トラックが盗まれた。
- イ. 新茶の予約販売を開始し、予約金として20万円を受領した。
- ウ. 台風により農業用ビニールハウスが倒壊した。
- エ. 農産物直売所として店舗を借りる契約をした。
- オ. 収穫予定の梨の予約注文を受けた。
- カ. 飲食店のオーナーと直接相対し、販売契約を結んだ。

**【選択肢】**

- 1. ア イ ウ
- 2. ア ウ カ
- 3. イ ウ エ
- 4. イ エ オ
- 5. エ オ カ

**問題 3**

次の勘定に基づくア～エの記述のうち、正しい記述はいくつあるか、その正しい番号を選びなさい。

現 金	
4/9 普通預金 150,000	

  

普通預金	
4/18 野菜売上高 60,000	4/9 現金 150,000

  

買 掛 金	
	4/10 種 苗 費 35,000
	4/11 肥 料 費 30,000

  

野菜売上高	
	4/18 諸 口 66,000

  

種 苗 費	
4/10 買 掛 金 35,000	

  

肥 料 費	
4/11 買 掛 金 30,000	

  

販売手数料	
4/18 野菜売上高 6,000	

- ア. 4月9日にJAの普通預金から現金100,000円を引き出した。
- イ. 4月10日に肥料35,000円を現金支払いせず後払いで購入した。
- ウ. 4月11日に胡瓜の苗30,000円を現金支払いせず後払いで購入した。
- エ. 4月18日に夏野菜を60,000円で販売し、手数料として6,000円が控除され、残額が普通預金に入金された。

**【選択肢】**

- 1. 0個
- 2. 1個
- 3. 2個
- 4. 3個
- 5. 4個

**問題 4** 次の〔資料〕に基づくア～オの記述のうち正しい記述はいくつあるか。その正しい番号を一つ選びなさい。

〔資料〕

期末の資産総額 7,100,000 円

期末の負債総額 3,200,000 円

当期の収益総額 6,900,000 円

当期の費用総額 4,200,000 円

- ア. 当期の現金収入の総額は6,900,000円とは限らない。
- イ. 当期の現金支出の総額は4,200,000円である。
- ウ. 当期純利益は2,700,000円である。
- エ. 期首の純資産合計は3,900,000円である。
- オ. 期末の純資産合計は1,200,000円である。

【選択肢】

1. 1個      2. 2個      3. 3個      4. 4個      5. 5個

**問題 5** 次の〔資料〕に基づいて固定資産売却損益がいくらになるか、正しい番号を一つ選びなさい。

〔資料〕

本年8月31日に保有していた農業用トラクターを500,000円で売却した。

当該トラクターは、当期首より5年前の1月1日に3,000,000円で取得したもので、同日より使用を開始している。また、減価償却は税法の定めに従い定額法（耐用年数7年、償却率0.143）にて実施している。

【選択肢】

- 1. 固定資産売却損が355,000円生じる。
- 2. 固定資産売却損が74,000円生じる。
- 3. 固定資産売却損が69,000円生じる。
- 4. 固定資産売却益が74,000円生じる。
- 5. 固定資産売却益が69,000円生じる。

**問題 6** 次のア～エの記述のうち、正しいものが二つある。その記号の組み合わせの番号を一つ選びなさい。

ア. 育成中の繁殖牛に使用した費用（当期分）は飼料代が 414,000 円、家畜薬代が 301,000 円であったため、決算において下記の仕訳を行った。

(借)	育成費振替高	715,000	(貸)	飼料費	414,000
				農薬費	301,000

イ. 育成中の繁殖牛に使用した費用（当期分）は飼料代が 525,000 円、家畜薬代が 345,000 円であったため、決算において下記の仕訳を行った。

(借)	育成仮勘定	870,000	(貸)	育成費振替高	870,000
-----	-------	---------	-----	--------	---------

ウ. 決算において、当期の繁殖牛の減価償却費 100,000 円の計上につき、下記の仕訳を行った。

(借)	減価償却費	100,000	(貸)	生物	100,000
-----	-------	---------	-----	----	---------

エ. 育成仮勘定には、育成中の繁殖牛に使用した費用（当期分）として飼料代 840,000 円、家畜薬代 290,000 円が振り替えられていた。当期においてすべて成熟期に達したため、下記の仕訳を行った。

(借)	生物	1,130,000	(貸)	育成費振替高	1,130,000
-----	----	-----------	-----	--------	-----------

**【選択肢】**

1. アイ      2. アウ      3. イウ      4. イエ      5. ウエ

**問題 7** 次の文章の（ア）～（ウ）にあてはまる勘定科目の組み合わせのうち、正しい組み合わせとなる番号を一つ選びなさい。

① J Aに対し米 200 俵の出荷を契約し、契約金として 1,600,000 円が普通預金に入金された。

（借） 普通預金 1,600,000 （貸）（ア） 1,600,000

② マンゴーが収穫できたので、例年のように親戚の田中家に 1 箱（5 個入り）を贈答用として送った。

この時のマンゴーの 1 箱の相場は 7,600 円だった。

（借）（イ） 7,600 （貸） 果実売上高 7,600

③ 先に米を販売したうやけ商店から、納入の際に破損があったとして 18,000 円の値引きを要求されたため、これを承諾し、当該値引額を売掛金から差し引いた。

（借） 水稻売上高 18,000 （貸）（ウ） 18,000

**【選択肢】**

- |             |          |          |
|-------------|----------|----------|
| 1. ア. 前受金   | イ. 接待交際費 | ウ. 売掛金   |
| 2. ア. 水稻売上高 | イ. 接待交際費 | ウ. 売掛金   |
| 3. ア. 前受金   | イ. 資本金   | ウ. 水稻売上高 |
| 4. ア. 前受金   | イ. 資本金   | ウ. 売掛金   |
| 5. ア. 水稻売上高 | イ. 接待交際費 | ウ. 現金    |



**問題 8** 次の仕訳の（ア）～（エ）にあてはまる勘定科目ないし金額の組み合わせのうち、正しい組み合わせとなる番号を一つ選びなさい。

繁殖牛（帳簿価額 420,000 円）を 380,000 円で売却し、販売手数料 19,000 円を差し引いた 361,000 円が普通預金に入金された。

(借)	普通預金	361,000	(貸)	(ア)	380,000
	販売手数料	19,000			
(借)	(イ)	(ウ)	(貸)	(エ)	(ウ)

**【選択肢】**

- |              |           |            |           |
|--------------|-----------|------------|-----------|
| 1. ア. 生物売却収入 | イ. 生物売却原価 | ウ. 40,000  | エ. 生物     |
| 2. ア. 生物売却収入 | イ. 生物売却損  | ウ. 40,000  | エ. 生物     |
| 3. ア. 生物     | イ. 生物売却損  | ウ. 361,000 | エ. 生物売却原価 |
| 4. ア. 生物     | イ. 生物売却原価 | ウ. 361,000 | エ. 生物売却収入 |
| 5. ア. 生物売却収入 | イ. 生物売却原価 | ウ. 420,000 | エ. 生物     |

**問題 9** 次の〔資料〕に基づくア～エの決算整理仕訳の中には誤った仕訳がある。その記号の組み合わせの番号を一つ選びなさい。

〔資料〕

アグリファームはそら豆を作付けしており、収穫は来年の初夏を予定している。当該そら豆の作付けにかかる費用として12月末現在で種苗費250,000円、肥料費650,000円、農薬費180,000円が計上されているが、うち肥料については29,000円、農薬については39,000円相当が未使用のまま倉庫に保管されている。12月末に決算を迎えた。

ア.	(借)	仕掛品	1,012,000	(貸)	期末仕掛品棚卸高	1,012,000
イ.	(借)	貯蔵品	68,000	(貸)	肥料費	29,000
					農薬費	39,000
ウ.	(借)	仕掛品	1,080,000	(貸)	期末仕掛品棚卸高	1,080,000
エ.	(借)	原材料	68,000	(貸)	期末材料棚卸高	68,000

【選択肢】

1. アウ      2. アエ      3. イウ      4. イエ      5. ウエ

**問題 10～17**

次の【資料1】および【資料2】に基づき××年12月31日現在の残高試算表を作成した場合について、以下の設問（問題10～17）に答えなさい。（決算は年1回、12月31日）

【資料1】 ××年1月1日現在の残高試算表

借方科目	金 額	貸方科目	金 額
現 金	123,000	買 掛 金	550,000
普 通 預 金	4,649,000	預 り 金	15,800
売 掛 金	440,000	資 本 金	18,276,200
農 産 物	330,000		
原 材 料	200,000		
構 築 物	5,000,000		
機 械 装 置	3,000,000		
土 地	5,000,000		
出 資 金	100,000		
	18,842,000		18,842,000

【資料2】 ××年1月1日から12月31日までに行った取引

1. 昨年末に販売した胡蝶蘭に対する売掛金440,000円が、普通預金に入金された。
2. 昨年から繰り越された買掛金550,000円を、普通預金より支払った。
3. 昨年から繰り越された預り金（源泉所得税）15,800円を、現金で支払った。
4. 胡蝶蘭の苗木を1,100,000円で購入し、代金は掛けとした。
5. 肥料880,000円を購入し、代金は掛けとした。
6. 当期に発生した買掛金のうち1,500,000円を、普通預金より支払った。
7. 栽培した胡蝶蘭を取引先へ出荷し、売上代金4,950,000円は掛けとした。
8. 上記7の売掛金4,950,000円が販売手数料495,000円を控除されて普通預金に入金された。
9. 普通預金から現金300,000円を引き出した。
10. ボイラー設備購入のため2,000,000円を借り入れ、利息20,000円を差し引かれた残額が普通預金に入金された。
11. 温室用のボイラー設備（機械装置）を2,750,000円で購入し、代金のうち2,000,000円は普通預金より支払い、残額は来年に支払うこととした。
12. 当年分の農地および温室の固定資産税200,000円を普通預金より支払った。
13. 温室の修理代金150,000円を普通預金より支払った。
14. 温室の温度管理で使用する灯油120,000円を現金で購入した。
15. 園芸共済掛金84,000円を現金で支払った。
16. 胡蝶蘭栽培に関する書籍5,000円を現金で購入した。

17. 正月用の胡蝶蘭の出荷を行い、売上代金 495,000 円は掛けとした。  
 18. 賃金手当 485,000 円の支払において、源泉所得税 10,600 円を差し引いて普通預金で支払った。

残高試算表

××年 12 月 31 日

(単位：円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金		買掛金	(オ)
普通預金	(ア)	未払金	
売掛金		借入金	(カ)
農産物		預り金	
原材料		資本金	
構築物		花き売上高	(キ)
機械装置	(イ)		
土地			
出資金			
租税公課			
種苗費			
肥料費			
動力光熱費			
販売手数料			
賃金手当	(ウ)		
修繕費			
共済掛金			
(エ)			
支払利息			
	(ク)		(ク)

**問題 10** (ア) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 1,700,600    2. 5,174,400    3. 6,349,600    4. 6,875,000    5. 11,524,000

**問題 11** (イ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 3,000,000    2. 3,750,000    3. 5,000,000    4. 5,750,000    5. 5,900,000

**問題 12** (ウ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 10,600    2. 474,400    3. 485,000    4. 495,600    5. 500,800

**問題 13** (エ) に記入する勘定科目として、最も適切な勘定科目の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 福利厚生費    2. 農具費    3. 交際費    4. 事務通信費    5. 図書研修費

**問題 14** (オ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 70,000    2. 480,000    3. 1,230,000    4. 1,980,000    5. 2,530,000

**問題 15** (カ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 20,000    2. 1,980,000    3. 2,000,000    4. 2,020,000    5. 2,750,000

**問題 16** (キ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 495,000      2. 4,455,000      3. 4,950,000      4. 5,445,000      5. 5,940,000

**問題 17** (ク) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 20,974,800      2. 26,961,800      3. 29,961,800      4. 36,961,800      5. 39,816,800

**問題 18～25**

次の期末修正事項に基づき精算表を作成した場合について、以下の設問（問題 18～25）に答えなさい。（決算は年 1 回、12 月 31 日）

## 期末修正事項

- 1) 期末における玄米や大豆などの農産物の実地棚卸高は、178,000 円であった。
- 2) 期末における種もみや農薬などの原材料の実地棚卸高は、224,000 円であった。
- 3) 売掛金の期末残高に対し、5.5%の貸倒れを見積もる。なお、洗替法により処理する。
- 4) 減価償却を税法の定めに従い次のとおり行う。減価償却の記帳方法は、間接法を採用している。

種 類	取得価額	耐用年数	償却方法	償却率	期首の減価 償却累計額
建 物	1,050,000 円	15 年	定額法	0.067	211,050 円
機 械 装 置	3,200,000 円	7 年	定額法	0.143	1,372,800 円
車 両 運 搬 具	1,850,000 円	4 年	定額法	0.250	925,000 円

- 5) 支払地代のうち 148,800 円は、5 月 1 日に向こう 12 ヶ月分の地代を支払ったものである。
- 6) 倉庫の賃貸に伴って受け取った賃貸料収入のうち、48,000 円を次期に繰り延べる。
- 7) 支払利息の未払分が 15,000 円ある。
- 8) 雑収入の未収分が 92,000 円ある。

精 算 表

××年 12 月 31 日

勘定科目	試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	179,250							
普通預金	760,000							
売掛金	470,000							
農産物	165,000						(ア)	
原材料	215,000							
建物	1,050,000							
機械装置	3,200,000							
車両運搬具	1,850,000							
土地	1,000,000							
買掛金		385,000						
借入金		2,000,000						
貸倒引当金		19,200						(イ)
減価償却累計額		2,508,850						
資本金		2,500,000						
売上高		5,580,000						
受取利息		1,200						
賃貸料収入		365,000				(ウ)		
雑収入		392,000						
種苗費	552,000							
肥料費	1,439,000							
農薬費	691,000							
賃金手当	1,285,000							
動力光熱費	585,000							
支払地代	265,000				(エ)			
支払利息	45,000							
	13,751,250	13,751,250						
期首農産物棚卸高								
期末農産物棚卸高								
期首材料棚卸高								
期末材料棚卸高						(オ)		
貸倒引当金戻入								
貸倒引当金繰入								
減価償却費					(カ)			
前払費用								
前受収益								
未払費用								
未収収益							(キ)	
当期純( )					(ク)			



**問題 18** (ア) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 17,000    2. 161,000    3. 169,500    4. 170,000    5. 178,000

**問題 19** (イ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 6,650    2. 13,300    3. 19,200    4. 25,850    5. 32,500

**問題 20** (ウ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 36,500    2. 317,000    3. 350,000    4. 365,000    5. 413,000

**問題 21** (エ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 116,200    2. 148,800    3. 215,400    4. 265,000    5. 314,600

**問題 22** (オ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 165,000    2. 178,000    3. 215,000    4. 224,000    5. 402,000

**問題 23** (カ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 527,950    2. 532,850    3. 920,100    4. 990,000    5. 990,450

**問題 24** (キ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 92,000    2. 92,500    3. 94,000    4. 95,000    5. 98,000

**問題 25** (ク) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 566,300    2. 579,700    3. 744,700    4. 794,700    5. 959,700





